

当日配布

第 31 回  
全板連・日板協青年部あすなる研究会  
in 香川  
開催要綱

---

「今日から輝け！ 自信と誇り」  
未来のための今・・・真のリーダーシップとは？

平成 23 年 9 月 17 日（土）／18 日（日）

香川県高松市

「高松国際ホテル」

全日本板金工業組合連合会

社団法人日本建築板金協会

青年部

# 第 31 回全板連・日板協青年部あすなろ研究会 in 香川

## － 開 催 要 綱 －

### 目次

1. 目的 .....	3
2. 開催日時 .....	3
3. 会場 .....	3
4. 参加対象 .....	3
5. 主催及び設営並びに協力 .....	3
6. 研究会の概要（当日のスケジュール） .....	3
7. 参加申し込みの方法等 .....	3
8. 参加費の振り込みについて他 .....	4
9. お問い合わせ先 .....	4
10. 予定表 .....	5
11. 参加者名簿（敬称略 順不同） .....	7
12. 講師プロフィール .....	16
13. 参加者の心得 .....	18
14. お知らせ .....	19

# 第31回全板連・日板協青年部あすなろ研究会 in 香川

## － 開催要綱 －

全日本板金工業組合連合会青年部

社団法人日本建築板金協会青年部

### 1. 目的

本事業は、全板連・日板協活動における目的のひとつである、組合員相互の経営安定化の実現と、魅力ある業界づくりを目指すもので、青年部員として、同じ価値観を持つ仲間がこの世界不況の下、今こそ横の組織力強化に努め、生き残りをかけた戦いに立ち向かい、勝ち抜く強さを身につけるべく、確固たる社会地位の獲得と次世代への継承について学び、語り合うことを目的とします。

### 2. 開催日時

平成23年9月17日（土）14時から（受付：13時20分～13時50分）

平成23年9月18日（日）12時30分まで

### 3. 会場

〒760-0800 香川県高松市木太町 2191-1

「高松国際ホテル」 TEL:087-831-1511 FAX:087-861-0293

<http://tkh.anabuki-enter.jp/>

### 4. 参加対象

- ◇ 各組合の組合員及び青年部員
- ◇ 組合員及び青年部員の配偶者及び従業員

### 5. 主催及び設営並びに協力

- ◇ 主 催：全日本板金工業組合連合会・社団法人日本建築板金協会 青年部
- ◇ 設 営：香川県板金工業組合 青年部 四国板金工業組合協議会 青年部
- ◇ 協 力：全日本板金工業組合連合会・社団法人日本建築板金協会  
四国板金工業組合協議会

### 6. 研究会の概要（当日のスケジュール）

※5～6 ページをご参照ください

### 7. 参加申し込みの方法等

1) 別添の『参加申込書』に必要事項をご記入のうえ、全板連事務局宛にお申し込みください。

FAX 03-3456-2781

2) 参加申し込みの期限は以下のとおりです。

参加申込期限 8月19日(金)17時

## 8. 参加費の振り込みについて他

1) 参加費はお一人様【24,000円】(1泊2食付)で、8月19日(金)までに下記の口座にお振り込み願います。

<注>2食:9月17日(土)の夕食(懇親会)と18日(日)の朝食

2) 振込み手数料はご負担ください。

3) 8月19日(金)17時以降の参加取り消しについては、参加費の全額をご負担いただくこととなりますので、予めご了承願います。

銀行・支店名	りそな銀行 麻布支店
口座番号	(普) 1691886
口座名	全日本板金工業組合連合会

**ご注意ください!**

**※口座番号・口座名義が変更されました。**

4) 駐車場のご利用については、ホテルにお問い合わせください。

## 9. お問い合わせ先

全板連・日板協青年部担当:小林・山口

TEL:03-3453-7698

FAX:03-3456-2781

e-mail:zenban@sage.ocn.ne.jp

## 10. 予定表

第1日目【9月17日(土)】会場：瀬戸の間

※スケジュールや内容等に変更が生じることもあります。

時間	次第・テーマ	担当者等
13:20 (30分) 13:50	受付	全板連青年部役員 香川県板青年部員
14:00  (40分)  14:40	<p>【開会式】</p> <p>開会の辞 部長挨拶 来賓紹介 来賓挨拶</p> <p>I. 全板連理事長 II. 開催地ブロック会長</p> <p>III. 開催地組合理事長</p> <p>オリエンテーション</p>	<p>司会：村田 豊 幹事</p> <p>笠松秀伸 幹事 熊谷義秀 部長 山田真一 副部長</p> <p>石本惣治 全板連理事長 日浦 勉 四国板金工業組合協議会会長 全板連青年部担当副理事長</p> <p>池田 勝 香川県板金工業組合理事長</p> <p>山田真一 副部長</p>
20分	－ 展示会場見学・講演準備 －	
15:00 (90分) 16:30	<p>講演</p> <p>『リーダーの条件』 ～次世代の指導者たちへ～</p>	<p>進行：古市竜也 副部長</p> <p>講師：山本昌邦 氏 サッカー解説者 2004年アテネ五輪サッカー日本代表監督</p>
15分	－ 展示会場見学・ディスカッション準備 －	
16:45 (60分) 17:45	グループディスカッション	進行：古市竜也 副部長
17:45 (15分) 18:00	年金基金について	進行：社団法人日本建築板金協会 専務理事 浅沼 斎 氏
60分	－ 展示会場・チェックインなど －	
19:00 (120分) 21:00	絆（懇親会）	進行：氏家正紀 幹事 香川県板金工業組合青年部



## 11. 参加者名簿（敬称略 順不同）

### ◇ 講師

会社名	氏名	
アテネ五輪サッカー日本代表監督 サッカー解説者	山本 昌邦	やまもと まさくに

### ◇ 来賓

役職名	氏名	
全板連理事長・日板協会会長	石本 惣治	いしもと そうじ
四国板金工業組合協議会会長 (徳島県板金工業組合理事長)	日浦 勉	ひうら つとむ
香川県板金工業組合理事長	池田 勝	いけだ まさる
社団法人日本建築板金協会 専務理事	浅沼 斎	あさぬま ひとし

### ◇ 四国板金工業組合協議会

役職名	氏名	
愛媛県板金工業組合理事長	清水 東京	しみず とうきょう
高知県板金工業組合専務理事	沖野 東陽	おきの はるひ

### ◇ 全板連・日板協 青年部 役員

役職名	氏名	
全板連・日板協青年部 部長	熊谷 義秀	くまがい よしひで
全板連・日板協青年部 副部長	小笠原 孝彦	おがさわら たかひこ
全板連・日板協青年部 副部長	加茂 重夫	かも しげお
全板連・日板協青年部 副部長	山田 真一	やまだ しんいち
全板連・日板協青年部 副部長	古市 竜也	こいち たつや
全板連・日板協青年部 副部長	原田 和明	はらだ かずあき
全板連・日板協青年部 副部長	宮崎 直洋	みやざき なおひろ
全板連・日板協青年部 幹事	氏家 正紀	うじいえ まさのり
全板連・日板協青年部 幹事	村田 豊	むらた ゆたか
全板連・日板協青年部 幹事	笠松 秀伸	かさまつ ひでのぶ
全板連・日板協青年部 幹事	水田 隆之	みずた たかゆき

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
1		北海道	北海道	相談役	合掌 正志	13	R	3906
2		北海道	北海道	部長	安川 聡	18	R	3714
3		北海道	北海道		小刀根 雅紀	1	R	3706
4		北海道	北海道	副部長	渡辺 泰成	22	R	3702
5		北海道	北海道	副部長	田原 悌二	19	R	3606
6		北海道	北海道	監事	木村 豊博	25	R	3718
7	◎	北海道	北海道	理事	山口 清隆	1	R	3717
8		北海道	北海道	理事	高橋 初志	20	R	3716
9	◎	北海道	北海道		山中 力	11	R	3715
10		北海道	北海道		山本 真士	21	R	3712
11		北海道	北海道		大久保 順二	15	R	3710
12		北海道	北海道		安江 旬也	23	R	3701
13		東北	青森県	会長	小山内 司	5	R	3618
14		東北	岩手県	部長	岡田 守弘	4	R	3902
15		東北	秋田県	部長	佐藤 健一	7	R	3806
16	◎	東北	山形県	部長	大滝 修二	13	R	3617
17		東北	宮城県		芳賀 春一郎	16	R	3917
18		東北	宮城県	ブロック長	鎌田 孝志	14	R	3616
19		東北	宮城県	部長	鈴木 主悦	12	R	3916
20		東北	宮城県		阿部 一馬	8	R	3915
21		東北	宮城県		佐々木 泰弘	6	R	3912
22		東北	福島県	部長	佐藤 薫	9	R	3910
23		関東甲信越	茨城県	部長	梅山 智広	24	国	402
24		関東甲信越	栃木県	部長	尾上 豪孝	17	国	306
25		関東甲信越	栃木県	幹事	白井 進	10	国	306
26		関東甲信越	栃木県	理事	川村 良幸	2	国	307
27		関東甲信越	栃木県		人見 充	11	国	307
28	◎	関東甲信越	群馬県	部長	相田 和紀	22	国	507
29		関東甲信越	群馬県	ブロック会計	西村 寿和	3	国	311
30		関東甲信越	群馬県		木村 竜志	1	国	311

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
31		関東甲信越	千葉県	部長	飛留間 和紀	23	国	403
32		関東甲信越	千葉県	副部長	飛留間 智朗	17	国	403
33	◎	関東甲信越	千葉県	副部長	斉藤 幸介	12	国	511
34		関東甲信越	埼玉県	顧問	加藤 史之	9	国	506
35		関東甲信越	埼玉県	副部長	栗原 幸広	8	国	312
36		関東甲信越	埼玉県	特別委員長	落合 昇	24	国	312
37		関東甲信越	東京都	部長	國松 慶誇	4	国	509
38		関東甲信越	東京都		政所 正樹	22	国	313
39	◎	関東甲信越	東京都		畑中 伸竹	21	国	313
40		関東甲信越	神奈川県	部長	柿澤 靖夫	10	国	503
41		関東甲信越	神奈川県	幹事	大石 孝司	5	国	504
42		関東甲信越	山梨県	部長	大木 英明	15	国	220
43		関東甲信越	山梨県	会計	宮川 和利	2	国	314
44	◎	関東甲信越	山梨県	監事	田中 基之	24	国	314
45		関東甲信越	長野県	部長	野崎 慎一	12	国	219
46		関東甲信越	長野県	監事	渡辺 敬則	13	国	315
47		関東甲信越	長野県	支部長	丸山 誠	16	国	315
48		関東甲信越	新潟県	部長	小林 雄一	3	国	316
49		関東甲信越	新潟県	ブロック幹事	藤本 雄一	14	国	316
50	◎	中部	静岡県	部長	萩原 拓也	19	国	404
51		中部	静岡県	副部長	多田 涼	6	国	404
52		中部	静岡県		金井 保栄	25	国	218
53		中部	愛知県	部長	西俣 友雄	21	国	217
54		中部	愛知県		角野 祐介	19	国	210
55		中部	愛知県		近藤 賢一	7	国	211
56		中部	愛知県		内藤 敬久	20	国	209
57		中部	愛知県		原田 忠則	11	国	405
58		中部	愛知県		吉村 誠	18	国	405
59		中部	愛知県		蟹江 康	16	国	410
60		中部	愛知県		檜谷 慎吾	2	国	410

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
61		中部	愛知県		杉浦 秀一	9	国	406
62		中部	愛知県		戸松 孝明	24	国	406
63		中部	愛知県		高柳 航一	12	国	411
64		中部	愛知県		石原 英聖	8	国	411
65	◎	中部	愛知県	副部長	鵜飼 良成	6	国	412
66		中部	愛知県		佐藤 博之	6	国	412
67		中部	岐阜県	部長	加藤 丈晴	11	国	407
68	◎	中部	岐阜県		中沢 信幸	4	国	407
69		中部	岐阜県		豊田 守	4	国	422
70		中部	岐阜県		村上 正敏	1	国	422
71		中部	岐阜県		古内 浩二	5	国	421
72		中部	岐阜県		尾藤 直兄	20	国	421
73		中部	三重県	部長	住田 優	19	国	216
74		中部	三重県	副部長	平田 純一	13	国	408
75		中部	三重県	支部長	濱本 靖	15	国	420
76		中部	三重県	支部長	柳本 秀人	7	国	420
77	◎	中部	三重県	相談役	橋本 直明	3	国	408
78		中部	三重県	顧問	小林 章	18	国	214
79		中部	三重県	顧問	伊藤 竜巳	10	国	215
80		中部	富山県	副部長	鎌田 財明	3	国	419
81		中部	富山県	副部長	八次 次郎	23	国	419
82		中部	富山県		今井 聡司	21	国	418
83		中部	富山県		梅基 紀一	14	国	206
84		中部	富山県		永山 智也	22	国	418
85		中部	石川県	部長	林 高史	17	国	207
86	◎	中部	石川県	相談役	勝泉 昌紀	23	国	208
87		中部	石川県	副部長	土山 和朗	25	国	417
88		中部	石川県	幹事長	甲藤 正人	11	国	409
89		中部	石川県		永井 紀久	24	国	416
90		中部	石川県	幹事	前山 潤一	23	国	417

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
91		中部	石川県	幹事	下坂 雄一	14	国	409
92	◎	中部	福井県	部長	岩本 成人	2	国	318
93		中部	福井県		帰山 邦治	15	国	318
94		西部	滋賀県	部長	佐藤 晃	13	オ	
95		西部	滋賀県	副部長	今村 俊輔	25	オ	
96		西部	滋賀県		園田 宏	21	オ	
97		西部	京都府	部長	和田 真輝	4	オ	
98		西部	京都府	副部長	福井 昭博	2	オ	
99		西部	大阪府	部長	森川 享英	1	オ	
100		西部	大阪府	副部長	西 一次	7	オ	
101		西部	大阪府		丸山 隆生	10	オ	
102	◎	西部	奈良県	部長	吉田 淳一	18	オ	
103		西部	兵庫県	部長	北野 真吾	12	オ	
104		西部	兵庫県	副部長	柴田 哲也	17	オ	
105		西部	和歌山県	副部長	中川 幸広	6	オ	
106		西部	和歌山県		田邊 辰夫	20	オ	
107	◎	西部	岡山県	部長	江草 守	16	オ	
108		西部	広島県	部長	高澤 巧一	5	オ	
109		西部	広島県	監事	福馬 正和	18	オ	
110		西部	広島県	監事	山本 章	16	オ	
111		西部	鳥取県	部長	河口 正憲	19	オ	
112		西部	鳥取県		三嶋 一路	9	オ	
113	◎	西部	島根県	副部長	杉谷 晃	15	オ	
114		西部	山口県	部長	立山 強	22	オ	
115		西部	山口県	ブロック部長	小嶋 保	8	オ	
116		西部	山口県		増森 俊雄	3	オ	
117		四国	香川県	部長	木村 一夫	20	国	107
118		四国	香川県	副部長	野崎 友広	19	国	102
119		四国	香川県	副部長	中村 正一	24	国	112
120		四国	香川県	副部長	田所 昌宏	7	国	113

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
121	◎	四国	香川県	会計	塩田 渉	9	国	114
122	◎	四国	香川県	書記	橋谷 冬紀	25	国	108
123		四国	香川県	幹事	村尾 英樹	17	C	2505
124		四国	香川県	幹事	野村 豊弘	8	C	2201
125		四国	香川県	幹事	長谷川 伸一	13	C	2506
126		四国	香川県	幹事	長端 稔	10	C	2508
127		四国	香川県	幹事	西山 啓介	6	C	2202
128		四国	香川県	幹事	香川 順治	21	C	2206
129		四国	香川県	幹事	今川 隆志	18	C	2208
130		四国	香川県	監査	東 武志	5	C	2210
131		四国	香川県	監査	野口 剛志	1	C	2306
132		四国	香川県	監査	徳永 陽介	22	C	2308
133		四国	香川県		福本 剛	12	C	2510
134		四国	香川県		国方 秀則	4	C	2511
135		四国	香川県		福上 正則	25	C	2310
136		四国	香川県		六車 栄一	16	C	2311
137		四国	香川県		植松 和人	15	C	2312
138		四国	香川県		近藤 正人	11	C	2313
139		四国	香川県		坂本 良忠	14	C	2314
140		四国	香川県		林 正人	3	C	2315
141		四国	香川県		多田 真一	2	C	2316
142		四国	香川県		大西 博昭	23	C	2317
143		四国	香川県		戸田 浩之	9	C	2512
144		四国	香川県		後藤 卓彦	14	C	2513
145		四国	香川県		荒井 俊行	3	C	2514
146		四国	香川県		阪井 克臣	10	C	2318
147		四国	香川県		竹本 龍司	5	C	2401
148		四国	香川県		森 裕一郎	15	C	2402
149		四国	香川県		原 光男	7	C	2405
150		四国	香川県		大川 崇三	4	C	2406

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
151		四国	香川県		谷部 好一	11	C	2408
152		四国	徳島県	部長	藤村 泰将	1	C	2515
153	◎	四国	徳島県	会計	近藤 一夫	14	C	2516
154	◎	四国	徳島県	副部長	福永 憲司	8	C	2410
155		四国	徳島県	副部長	日浦 昭	12	C	2517
156		四国	徳島県	副部長	宇坂 稔	19	C	2411
157		四国	愛媛県	部長	篠浦 敏行	25	C	2412
158		四国	愛媛県	副部長	佐々木 剛	23	C	2518
159		四国	愛媛県	副部長	松本 圭	20	C	2415
160	◎	四国	愛媛県	会計	木本 健	17	C	2801
161		四国	愛媛県	会計・監査	松本 猛	13	C	2416
162		四国	愛媛県	幹事	篠浦 真隆	18	C	2802
163		四国	愛媛県	幹事	大塚 清治	8	C	2417
164		四国	愛媛県	幹事	田中 克則	16	C	2805
165		四国	愛媛県	幹事	井出 大作	2	C	2418
166		四国	愛媛県	幹事	篠浦 昇	22	C	2601
167		四国	愛媛県		福入 哲也	24	C	2806
168		四国	愛媛県		篠浦 昭生	21	C	2602
169		四国	愛媛県		明賀 勝秀	17	C	2808
170		四国	愛媛県		本邑 健治	9	C	2605
171		四国	愛媛県		渡部 賢治	6	C	2606
172		四国	愛媛県		竹内 幸司	1	C	2810
173		四国	愛媛県		松本 正義	3	C	2608
174		四国	愛媛県		松下 真一郎	25	C	2811
175	◎	四国	愛媛県		清水 久雄	20	C	2812
176		四国	高知県	部長	中田 上一	23	C	2610
177		四国	高知県	副部長	石田 順三	24	C	2611
178	◎	四国	高知県	副部長	筒井 克彦	10	C	2612
179	◎	四国	高知県	副部長	秋山 和範	7	C	2705
180		四国	高知県	会計	赤沢 伐乙	20	C	2706

◎：グループリーダー

国：高松国際ホテル

R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分）

C：チサンイン高松ホテル

オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）

		ブロック	都道府県	役職	名前	グループ	ホテル	部屋
181		四国	高知県	監査	西村 健一	4	C	2708
182		四国	高知県	監査	沖 友宏	16	C	2710
183		四国	高知県		林 高宏	22	C	2711
184		四国	高知県		山崎 敏広	18	C	2813
185		四国	高知県		林 広典	9	C	2712
186		四国	高知県		岡本 竜司	6	C	2713
187		四国	高知県		成岡 英司	19	C	2714
188		四国	高知県		田中 裕也	8	C	2715
189		四国	高知県		久保田 敏博	17	C	2716
190		四国	高知県		中嶋 隆之	5	C	2717
191		四国	高知県		大家 鉄平	10	C	2718
192		四国	高知県		三浦 浩二	2	C	2908
193		九州	福岡県	部長	角田 昭一	15	R	3901
194		九州	長崎県	幹事	江島 寛昭	13	R	3818
195		九州	長崎県	監査	中村 政浩	12	R	3817
196		九州	熊本県	部長	木付 雄三	14	R	3816
197		九州	熊本県	監査	小柳 貴裕	11	R	3815
198	◎	九州	大分県	副部長	松下 賢士	5	R	3615
199		九州	大分県	支部長	佐藤 大介	7	R	3612
200		九州	宮崎県	部長	川畑 忠行	21	R	3801
◎：グループリーダー 国：高松国際ホテル R：ロイヤルパークホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 6時45分、7時15分） C：チサンイン高松ホテル オ：オークラホテル高松（18日マイクロバス発車時刻 7時15分）								

## 第 31 回 あすなろ研究会 in 香川 参加申込状況

		参加人数				参加人数			
北海道	北海道	12	12	西部	滋賀県	3	23		
東北	青森県	1	10		京都府	2			
	岩手県	1			大阪府	3			
	秋田県	1			奈良県	1			
	山形県	1			兵庫県	2			
	宮城県	5			和歌山県	2			
	福島県	1			岡山県	1			
	関東甲信越	茨城県			1	27		広島県	3
栃木県		4	鳥取県		2				
群馬県		3	島根県		1				
千葉県		3	山口県	3					
埼玉県		3	四国	香川県	35		76		
東京都		3		徳島県	5				
神奈川県		2		愛媛県	19				
山梨県		3		高知県	17				
中部		長野県	3	44	九州		福岡県	1	8
		新潟県	2				佐賀県	0	
	静岡県	3	長崎県			2			
	愛知県	14	大分県			2			
	岐阜県	6	熊本県			2			
	三重県	7	宮崎県			1			
	富山県	5	鹿児島県		0				
	石川県	7	合計 200 名						
福井県	2								

## 12. 講師プロフィール

(順不同)

### 山本昌邦 (やまもと・まさくに)

元サッカー選手。アテネ五輪サッカー日本代表監督。現在はサッカー解説者。

1958年4月4日生まれ、静岡県沼津市出身。

1977年 日本大学三島高等学校卒業

1977年 日本ユース代表選出第19回アジアユース選手権出場

1979年 日本ユニバシールド代表選出ユニバシールド(メキシコ)大会出場

1980年 日本代表 ワールドカップ(スペイン)アジア地区予選出場

1981年 国士舘大学卒業

1981年 ヤマハ発動機株式会社 サッカー部入部

1982年 日本サッカーリーグ2部 優勝

1983年 第62回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 優勝

29歳で現役引退後、指導者として活躍。

1995年 第10回ワールドユース(U-20)選手権 ベスト8 日本五輪代表コーチ 就任

1996年 アトランタオリンピック 出場

1997年 U-19日本代表監督 就任 第11回ワールドユース(U-20)選手権 ベスト8

6月度 AFC 最優秀コーチ賞 受賞

7月 ジュビロ磐田ヘッドコーチ 就任

10月 Jリーグセカンドステージ 優勝

12月 Jリーグサントリーチャンピオンシップ 優勝

1998年 8月 Jリーグヤマザキナビスコカップ 優勝

8月 Jリーグファーストステージ 優勝

10月 日本代表コーチ 就任

1999年 4月 第12回ワールドユース(U-20)選手権 準優勝

11月 シドニーオリンピック 出場権獲得

2000年 6月 キリンカップ 優勝

9月 シドニーオリンピック ベスト8

10月 アジアカップ(レバノン) 優勝

2001年 6月 FIFA コンフェデレーションズカップ 準優勝

7月 キリンカップ 優勝

2002年 6月 FIFA ワールドカップ ベスト16

7月30日 日本代表コーチ兼五輪代表監督就任

2003年 1月1日 五輪代表監督 専任

2004年 8月 アテネ五輪出場

11月1日 ジュビロ磐田(株式会社ヤマハフットボールクラブ)執行役員兼監督就任

2006年 6月 ジュビロ磐田監督辞任

2007年 現在に至るまで サッカー解説者として活躍中。

2009年 国士舘大学 体育学部客員教授

～サッカーの最前線から学ぶビジネスのヒント～

一流選手と呼ばれる人たちは、多くの失敗や敗戦から学び、成功を目指しあきらめずに努力し続けています。努力というのは誰もができることです。しかしながら、努力し続けるのは、難しいことでもあります。だからこそ、努力する才能が、人生の中で最も大切なことなんだと実感しています。

サッカー界の一流選手たちのエピソードを交えながら、選手として、そしてビジネスマンとして飛躍していくためのヒントをお伝えします。

個々の能力が高くても、組織として良い結果を導き出すためには、もう一つ重要な要素があります。それは、個人が集まったときに、互いが力を発揮場があるということです。つまり、チームを一つにまとめ、組織の役割プラスαの個の強みを発揮できる環境を整えることこそが、組織の進化に繋がることになるのです。押しつけられた仕事ではなく、自分の「意志」でやっていく仕事は疲れないということを知っていただきます。

「良い上司であると共に、良き部下でなければならない」。どんな組織も、「人」が大きな力を持ちます。マネジメントで重要な「人のメンタルをつかむ」ことができた組織は、発展し続けていくことができます。そのためには、みんなが役割を全うすることが欠かせません。「役割」というのは、与えられたことをこなすことではありません。周りにいる人材が持っている個々の能力を活かして、個が輝くことができる場を用意してあげる。そうした組織づくりこそが、最大の強みとなります。

## 石本惣治（いしもと・そうじ）

全日本板金工業組合連合会理事長

社団法人日本建築板金協会会長

株式会社ライムイシモト 代表取締役会長

昭和 22 年 2 月 27 日 生 れ

昭和 41 年に学校を卒業後、2 年間の建設会社勤務を経て昭和 45 年父の創業した石本板金工業に入社。以来、永きにわたり建築板金業界に身を置いて今日に至る。

20 代後半で実質的な経営を任され、業界が大きく変貌する中、職人の生活安定や製品の品質の安定化などを図ることを目的として職人の社員化や工場の機械化に着手。

その後、事業所の法人化や名称変更を経て平成 9 年、株式会社ライムイシモト代表取締役。同社を九州地区有数の企業に育て上げ、現在は代表取締役会長を務める。

業界組織としては平成 11 年より長崎県板金工業組合理事長、全国団体としては平成 13 年に全日本板金工業組合連合会副理事長、社団法人日本建築板金協会理事に就任。平成 19 年には社団法人日本建築板金協会副会長職に就任する。

平成 23 年 5 月、全日本板金工業組合連合会理事長、社団法人日本建築板金協会会長に就任、同年 7 月には全国板金業国民健康保険組合並びに全国板金業国民年金基金の理事長に就任し、建築板金業界のトップとしての活動に邁進する日々が続いている。

## 13. 参加者の心得

### 全板連・日板協青年部あすなろ研究会 参加者の心得

全日本板金工業組合連合会 青年部  
社団法人日本建築板金協会 青年部

全板連・日板協青年部あすなろ研究会に参加する青年部員の基本的な心得を次のとおり定める。

期間中は会場内、宿泊室及びこれらに付随する施設内においては団体の秩序と敬愛をモットーとし、互いに協力し合い、あすなろ研究会にふさわしい環境をつくるよう心掛けること。

また服装、言葉づかいなどに注意し、風紀を乱さぬよう十分に留意し、品位を保ち、誇りある建築板金業界の一員として、自覚ある行動をとるようにも心掛けること。

#### < 注 意 事 項 >

- 1) 研究会のスケジュールを厳守すること
- 2) 施設・備品その他の公共物の破損もしくはこれらの紛失をしないこと
- 3) 煙草は指定された場所で喫煙し、火災の予防に心掛けること
- 4) 暴飲暴食を慎み、十分に休養や睡眠をとること。またアルコール類は良識をもった時間において、他人に迷惑をかけない程度の量に加減すること
- 5) 夜間は必要以上の大声や雑音を避け、他人の迷惑となる行為を慎むこと
- 6) 非常口の位置や避難用具を確認し、緊急の場合の心構えをしておくこと
- 7) あすなろ研究会期間中は主催者の指示に従うこと。また不明な点があれば主催者またはホテルに申し出ること
- 8) 各部屋で使用した冷蔵庫、電話等の支払いは各人で精算すること
- 9) 服装は上着・バッチを着用し、正装で参加すること

以上

## 14. お知らせ

### 第 34 回全国建築板金競技大会のご案内

#### 1. 部門

- 1) 技能競技の部 (ZIC)
- 2) 建築技術の部 (NYAC)

#### 2. 実施機関

主催：全日本板金工業組合連合会・社団法人日本建築板金協会 青年部  
後援：国土交通省、厚生労働省、静岡県、富士宮市、  
職業訓練法人全国建設産業教育訓練センター（以上、予定）

#### 3. 参加資格

下記のいずれの条件を満たす者。各組合より各部門 2 名まで参加可能。

- 1) 満年齢が 45 歳以下である者（競技大会第一日目現在）
- 2) 過去において部門 1 位入賞者でないこと
- 3) 所属組合理事長による推薦があること

#### 4. 開催期日

平成 24 年 2 月 11・12 日（土・日）

#### 5. 開催場所

静岡県富士宮市根原 4 9 2 - 8 「富士教育訓練センター」  
（宿泊も同施設）

#### 6. そのほか

「開催要綱」、「課題」等は平成 23 年 9 月 20 日（火）各組合宛に発送、全板連青年部ウェブサイト（<http://zenban-seinenbu.jp/>）へ掲載予定。